

第九十六回

謙信公祭

2021年8.22[日]

前夜祭8.21[土]開催

会場 春日山城跡、春日山神社 他

Kasugayama Castle Ruins · Kasugayama Shrine · Etc

上杉謙信公の
新潟県 **上越市**
JOETSU CITY



謙信公祭

謙信公祭は、大正15年に地元の青年団が中心となって第一回目の祭りが開催されて以来、上杉謙信公の武勇を讃え、その遺徳を偲ぶ祭りとして、戦中戦後の激動の時代においても一度も途絶えることなく、大切に受け継がれてきました。

様々な伝承や逸話からうかがうことのできる謙信公の人となりや生き方は、今も多くの人々の心をひきつけます。いかに生きるのか。何が大切なのか。上杉謙信公は居城春日山で、こうしたことを自らに問い続けていたのかもしれない。

名将・上杉謙信公が生まれ、生涯の大半を過ごしたこの地を引き継ぐ私たちは、そのことを誇りとして、ここ上越市に息づく“義”を育み、次の世代へと途切れることなく、継承していきたいと考えています。

今年も、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、催しの規模を縮小しての開催となりますが、地元テレビ局との連携により、テレビやパソコン、スマートフォン等を通じ、ご自宅等からも祭りをお楽しみいただけるような取組を実施します。

それぞれの場所で、上杉謙信公や祭りをつないできた先人たちに想いを馳せてみてください。

戦国時代と今をつなぐもの

越後上越 謙信公と春日山城展



戦国の名将・上杉謙信公やその居城・春日山城を中心に、戦国時代の歴史を紹介する企画展です。

春日山城の全容が分かるジオラマの展示のほか、謙信公の生涯をタッチパネル等で詳しく紹介しています。

上越でしか味わえない歴史エンターテインメントをご堪能ください。

会場 上越市埋蔵文化財センター（上越市春日山町1-2-8）

開館時間 9:00～17:00

お問合せ 上越市観光交流推進課（☎025-526-5111）

上杉謙信公の人柄

上杉謙信公が今なお「戦国屈指の名将」として語られるのは、戦での強さだけでなく、神仏を信仰し、筋目を重んじ、義理堅く、正義感の強い、そんな今日にも通じる「人間性」や「精神性」をあわせもった人物と伝わるからです。

上杉謙信公の信仰

上杉謙信公は自らを毘沙門天の化身と信じ、戦いの前には必ず毘沙門堂に日夜籠っては国内の平定と戦勝を祈願し、戦いの時には毘沙門天の一字をとった『毘』を軍旗としてのぞみました。

毘沙門天とは、四天王の一つで、北方世界を守護する神であり、戦勝の神ともいわれています。

敵を寄せつけない威風堂々たる毘沙門天の姿がそのまま謙信公の雄姿と重なり、それゆえ、毘の軍旗が戦場に立つと、上杉軍は勇猛果敢に戦いました。

上杉謙信公略年譜

西暦	年号	年齢	年 賦
1530	享禄3	1歳	1月21日 越後守護代長尾為景の末子として春日山城(上越市)で誕生。
1536	天文5	7歳	春日山城下曹洞宗林泉寺(上越市)に入り、天室光育に学ぶ。
1542	11	13歳	12月24日 父為景死去。
1543	12	14歳	兄長尾晴景に代わり、中郡(中越地方)の長尾家領を統治するため、三条城(三条市)に、次いで栃尾城(長岡市)に移る。
1548	17	19歳	12月30日 栃尾城から春日山城に入り、守護代長尾家を相続、国内統治を行う。
1550	19	21歳	2月26日 守護上杉定実死去、越後守護上杉家断絶。 2月28日 13代將軍足利義輝から白傘袋と毛氈鞍履の使用を許される(国主大名の待遇)。
1552	21	23歳	1月 関東管領上杉憲政、謙信を頼る。
1553	22	24歳	6月 信濃衆村上義清・高梨政頼・井上清政・須田満親・島津忠直らは武田信玄に領地を奪われ、越後に敗走、謙信に援助を頼む。 8月 川中島に出陣する(第1回川中島の合戦)。
1555	弘治元	26歳	7月 信濃に出陣。 7月19日 越甲両軍、犀川を挟んで激戦を展開(第2回川中島の合戦)。
1557	3	28歳	8月 川中島に出陣し、武田信玄と戦う(第3回川中島の合戦)。
1560	永禄3	31歳	8月29日 初めて関東へ出陣、厩橋城(群馬県前橋市)に入る。
1561	4	32歳	閏3月16日 鎌倉鶴岡八幡宮社前で関東管領上杉家を相続する。上杉憲政の一字を賜り名を政虎と改める。以降、上杉氏を称する。 8月29日 春日山城を出発し、川中島に出陣、妻女山(長野市)に張陣する。 9月10日 川中島八幡原で武田信玄と戦う(第4回川中島の合戦)。 12月 將軍足利義輝の一字を賜り、名を輝虎と改める。
1564	7	35歳	8月 川中島に出陣(第5回川中島の合戦)。
1570	元亀元	41歳	12月13日 春日山城看経所に越中平定の祈願文を納める。これより法号「謙信」を称する。
1574	天正2	45歳	3月 織田信長、謙信に狩野永徳筆「洛中洛外図屏風」を贈る。
1577	5	48歳	9月15日 七尾城(石川県七尾市)を攻略。 9月23日 柴田勝家らの織田信長軍を手取川(石川県白山市湊町)で破る。
1578	6	49歳	2月 寿像と辞世の詩「四十九年一睡夢、一期栄華一盃酒」を作る。 3月13日 春日山城で急死。